

▶ スコアボード ◀

社会人委員会登録総会

5月14日(日) 18:30~ 関内ホール
 第97回天皇杯全日本サッカー選手権大会 2回戦
 6月21日(木) 19:00 K/O ニッパツ三ツ沢
 横浜F・マリノス 対 大阪×佐賀の勝者
 横浜サッカー協会 会員総会
 6月22日(木) 18:30~ かながわ県民センター



発行 一般社団法人横浜サッカー協会
 編集 同 広報委員会
 〒222-0033
 横浜市港北区新横浜2-6-3
 DSM新横浜7F
 TEL(045)474-4315 FAX474-4316
 http://www.yokohama-fa.or.jp
 印刷 神奈川新聞社
 〒231-8445 横浜市中区
 太田町2-23
 TEL227-0739 FAX227-0785

緑ピクシーズが初優勝

第27回横浜少女サッカー大会



第27回横浜少女サッカー大会は、2月12日、3月20日の2日間にわたり玄海田公園スポーツ広場において13チームが参加、熱戦が繰り広げられた。結果は緑ピクシーズが初優勝を飾った。入賞チームは2位・FCすすき野レディース、3位・SHガールズ、4位・横浜ウィンズ。

1月7日に横浜スタジアムで行われた開会式で幕を開けた第42回横浜少年サッカー大会(市長杯)は、各チームがトーナメントを戦い、3月5日の決勝戦は一進一退の好ゲームとなり1点を挙げたSCH・FCが横浜F・マリノス プライマリィを破り栄冠に輝いた。

3位決定戦も接戦となり、1-1PK戦4-3で、FCカルパが3位に、横浜港北SCが4位となった。

また、開会式では元日本代表の岡野選手や東京ヴェル

SCH・FCが優勝

Jリーガーが応援に

第42回横浜少年サッカー大会(市長杯)

(一社)横浜サッカー協会は3月24日、平成28年度臨時会員総会を開催した。

同総会で、平成29年度事業計画、平成29年度収支予算について審議し決めた。また役員定年制についての報告がされた。

平成29年度事業計画では新たに横浜18区選抜少女サッカ

カー大会、協会設立85周年を迎えるにあたり記念紙の発行を行う。

平成29年度事業計画(次の面に掲載)の主な内容は次の通り。

①主権管理事業等については新たな事業として、少女単独チームでの活動が難しい活動、少女の区選抜として活動

区選抜少女大会の開催など

平成29年度事業計画

臨時会員総会開く

がでる機会を与え、少女サッカーの活動が盛んになるよう働きかけるため、ニッパツ横浜FCSীগガールの冠大会として「横浜18区選抜少女サッカー大会」を新規事業として開催する。

②指導者等の養成に関する事業については、当協会所属社会人チームの登録審判員を対

象に、審判技術向上を目的として平成29年度市民大会決勝戦(予定)で「審判観戦研修会」を新たに実施する。

③みなとみらいSPの今後の利用状況が不確定のためU-11育成リーグ・U-13育成リーグは会場確保が出来た場合実施との条件のため、事業計画には含まれていない。

④広報及び普及に関する事業については、協会設立85周年を迎えるにあたり、過去の活動記録を体系的に留めておく目的で、広報紙の特別号を発行する。

港南区選抜、中和田中が優勝

第19回日産スタジアム杯

第19回日産スタジアム杯少年サッカー大会小学生の部は、横浜市内18区の選抜チームの大会で、3区ずつ6ブロックに分け、1月7日と9日しんよこフットボールパークで予選リーグを行った。

各ブロック1位の青葉区、港南区、中区、泉区、磯子区、都筑区とワイルドカードの戸塚区、栄区の8チームによる

決戦トーナメントが1月28日、2月11日にしんよこフットボールパークで行われた。港南区と泉区が決勝に進み、2月19日に日産スタジアムで決勝戦が行われた。共にPK戦を制して勝ち進んできた港南区と泉区の対戦となり2-0で港南区の勝利となった。

また、中学生の部は中和田中(泉区)が山内中(青葉区)をくだし優勝した。



ガールズサッカー教室を開催

新春サッカーフェスティバル



平成29年の新春を祝うYFA新春サッカーフェスティバルは1月9日、横浜スタジアムにおいて行われた。

このフェスティバルは、各委員会がそれぞれ企画したイベントで行われ、少年委員会、女子委員会は初の「ガールズサッカー教室」を行った。

ガールズサッカー教室は、ニッパツ横浜FCSীগガールの選手が指導にあたり、参加した市内の4種チームに所属する1年生から6年生までの参加者を年代別に3クラスに分けて、パス、ドリブル、シュートについての練習をカテゴリーに応じて行った。

また、事業委員会は「親子

28組が参加

ゴールキーパー講習会

平成28年度ゴールキーパー講習会が3月4日、しんよこフットボールパークにおいて少年ゴールキーパーとその指導者28組が参加して行われた。

今回のゴールキーパー講習会は、市内4種チーム指導者と、5年生から中学2年生を対象に実践的な講習が行われた。

講師には横浜F・マリノスから佐藤浩司氏と海老塚晋也氏をコーチに招き、グラウンドレベルでの実技による講習会

ハーフタイム

1月7日、第42回横浜少年サッカー大会(市長杯)が始まった。164チームが参加して行われた開会式は壮観であり、平凡な言葉ではあるが夢と希望にあふれた選手宣誓、大会に挑む子どもたちの瞳の輝きは格別なものである。1971年に始まったこの大会も42年の歴史を持つ。最近はいろいろなイベントで開会式を飾っているが、かつては小学校のマーチングバンドの演奏で盛り上げたこともある。また、1998年の開会式では、2002 FIFAワールドカップの決勝戦が行われる横浜国際競技場のピッチに、大会成功を祈念して、2002の人文字を描き、ワールドカップ大会に1役を買ったこともある。横浜少年サッカー大会(市長杯)の開会式は横浜サッカーの開幕ともいえる。Jリーグは横浜F・マリノスが好調なスタートを切った。J2の開幕戦では、この日誕生日の横浜FCの三浦知良選手が先発出場、史上初の50代現役Jリーガーとなり、2試合目には得点を入れた。そして今年



は、横浜サッカー協会が設立85周年を迎える。すばらしい年になりそうである。(梅)

平成29年度 事業計画

- サッカーに係る試合の主催及び公式記録の作成に関する事業（定款第4条第1号）
 - 平成29年度キッズ大会
平成29年6月24日（土）、9月16日（土）、平成30年2月24日（土）の3回
 - 第20回選抜少年サッカー大会（マリノス杯）
平成29年4月1日（土）、2日（日）、9日（日）3日間
 - 横浜市区選抜少女サッカー大会（ニッパツ横浜FCシーガルズ杯）
平成29年7月8日（土）、9日（日）2日間
 - 第43回横浜少年サッカー大会市長杯
平成30年1月6日（土）～3月4日（日）
 - 第44回横浜春季少年サッカー大会
平成29年4月16日（日）～7月2日（日）
 - 第49回横浜国際チビっ子サッカー大会
平成29年9月3日（日）～11月26日（日）
 - 2017NHK杯8人制少年サッカー大会（兼県大会横浜市代表決定戦）
平成29年11月3日（祝）、4日（土）
 - 第53回市長旗争奪ジュニアサッカー大会
平成29年4月1日（土）～6月25日（日）
 - 2017YFAサマーフェスタ
平成29年8月1日（火）、2日（水）
 - 第4回すずらん少女サッカー大会
平成29年11月26日（日）
 - 第25回カトレア杯少女サッカー大会
平成29年9月23日（祝）
 - 第28回横浜少女サッカー大会
平成30年2月25日（日）、3月24日（土）
 - 平成29年度レディースマスターズサッカー大会
平成29年4月22日（土）、7月30日（日）、11月12日（日）
 - 平成29年度レディース大会
平成29年5月21日（日）、10月29日（日）
 - 平成29年度市民リーグ社会人の部
平成29年5月～30年3月
 - 平成29年度市民大会社会人の部
平成29年5月～30年3月
 - 平成29年度市民マスターズサッカー大会
平成29年4月～30年3月
 - シニア新春サッカーフェスティバル
平成30年1月7日（日）
 - オールボーイズフェスタ
平成30年3月（予定）
 - シニア親善サッカー大会
平成29年4月～30年3月
 - YOKOHAMA 2017ビーチサッカーフェスタ
平成29年8月5日（土）、6日（日）
- サッカーに係る団体の登録に関する事業（定款第4条第2号）
 - チーム登録
登録数 社会人：111 少年：171 シニア：38 女子：14 ジュニアユース：25
中・高体連・J連盟チーム等：8 計367チーム
 - 個人登録数（四種のみ対象）
登録数 9,000人
- サッカーの指導者等の養成に関する事業（定款第4条第3号）
 - コーチングセミナー（D級養成）平成29年11月4日（土）、5日（日）（2日間）
 - 審判員の実技研修会 平成29年予定（3日間）
 - 指導者養成 基調講演会 平成29年11月
 - 審判員の観戦研修会 平成30年市民大会決勝戦予定
- サッカー技術の向上に関する事業（定款第4条第4号）
 - ゴールキーパー講習会
平成30年3月3日（土）
 - トレセン事業（少年/少女/ジュニアユース）
平成29年4月～平成30年3月
 - ジュニア競技力向上事業
平成29年4月～12月
 - 第41回神奈川県選抜少年サッカー大会への参加
平成29年12月16日（土）、17日（日）、24日（日）
 - 第36回神奈川県選手権大会U-12への参加
平成29年7月15日（土）、16日（日）、17日（祝月）
 - 第8回神奈川県選手権大会U-10への参加
平成29年7月15日（土）、16日（日）、17日（祝月）
 - 第14回神奈川県8人制サッカー大会兼8人制関東大会予選への参加
平成29年12月9日（土）、10日（日）
 - 第9回神奈川県地域交流大会への参加
平成29年9月
 - 第13回神奈川県地域対抗サッカー大会への参加
平成29年11月
- サッカーに係る広報及び普及に関する事業（定款第4条第5号）
 - 広報誌の発行
印刷部数 2,000部 発行時期 年4回（4月・7月・10月・1月）
 - サッカーフェスティバルの開催
平成30年1月8日（祝月）
 - シニア・レディースサッカースクール
平成29年4月23日・5月14日・6月18日・7月16日・9月18日・10月22日の日曜日 計6回
 - 生涯サッカー教室の開催
平成29年4月～平成30年3月 金曜日 昼間開催 30回
 - 協会設立85周年 広報紙特別号発行
印刷部数 400～500部 発行時期 平成29年末
- サッカーに係る地域間交流に関する事業（定款第4条第6号）
 - 第56回日朝親善サッカー大会
平成29年10月29日（日）
 - 日韓ジュニアサッカー交流大会
平成29年8月（日時未定）
 - 日韓シニア交流大会
平成29年7月22日（土）～24日（月）
 - 横浜招待少年サッカー大会
平成29年12月9日（土）、10日（日）
 - 横浜招待少女サッカー大会
平成30年1月27日（土）、28日（日）
 - 横浜招待シニアサッカー大会
平成30年2月3日（土）、4日（日）
 - シニア地域交流大会
平成30年3月25日（日）
 - ねりんピック
平成29年9月8日（金）～12日（火）本大会
 - YC&ACとの交流
平成29年4月～平成30年3月
- サッカーの試合会場の提供に関する事業（定款第4条第7号）
平成29年4月～30年3月
- サッカーに係る試合の運営受託に関する事業（定款第4条第8号）
 - 受託事業 平成29年4月～30年3月
Jリーグ・Jリーグカップ・天皇杯・国際試合・関東大学サッカーリーグ・なでしこリーグ、ハマふれんど及びその他 各種フットサル大会の運営受託。
- スポーツ施設の管理運営受託に関する事業（定款第4条第9号）
 - 運営受託事業 平成29年4月1日～平成30年3月31日
しんよこフットボールパークの管理運営受託（集客業務含む）
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第10号）
 - 横浜市民のスポーツ文化に対する助成事業
 - 各種大会に対する後援・協力事業
・マリノスカップ、MHI横浜カップ、朝日新聞サッカー教室等の後援。
・日産スタジアム・ニッパツ三ツ沢球技場及び三ツ沢陸上競技場等で開催される各種大会に役員を派遣し、運営に協力する。
・市内各種大会へ審判を派遣し協力する。

クラブテアトロが初優勝 平成28年度横浜市民大会

2月12日、快晴のニッパツ三ツ沢球技場で平成28年度横浜市民大会決勝戦が行われた。対戦は初の決勝進出を果たしたクラブテアトロと前年度優勝の六浦FC。六浦が先制したものの、結果は4対1でクラブテアトロが優勝し



た。家族やジュニアチーム選手の応援に見事初優勝という結果で応えた。

楽しんで勝つ
クラブ テアトロ 櫻井耀選手

試合に負けた時には敗戦の言い訳を探すことに一生懸命

になってしまいがちだ。だからこそ、横浜市民大会を優勝で飾ることができた今、「サッカーを楽しんで勝つ」というアマチュアサッカーにのみ許された特権を享受していると強く感じる。

Jリーグがサッカーを楽しんでいないとは言わない、彼らもサッカーが好きだからこそ今の地位まで上り詰めているのだろう。しかしながら仕事としてプレーする彼らにまず求められるのは「結果」であり、楽しんでいるか否かの「過程」はあくまでも二の次であろう。

一方、私たち社会人チームでプレーする、いわばアマチュアサッカー選手の場合はどうだろうか。試合をする以上、「結果」を求めることは当然であるが、私たちは同時に楽しむことも両立することができ。負けても楽しんでる勝ち、といえは言い過ぎかもしれないが、しかしこの甘美な権利こそアマチュアサッカーの最大の魅力なのではないだろうか。

横浜シニアが全制覇 第30回市民マスターズ大会

今回で30回を迎えた市民マスターズ大会は、昨年4月から始まり40の部・3グループ（16チーム）、50の部・3グループ（17チーム）による覇権試合が展開されてきたが、この



横浜シニア60



横浜シニア40



横浜シニア50

程、平成29年1月28日に、ニッパツ三ツ沢球技場に於いて、40の部（横浜OB対横浜シニア）、続く、29日に50の部（横浜シニア50対三春台50）の決勝戦が行われた。

40の部は横浜シニアが前半に2得点で優位かと思われたが、後半早々、横浜OBが1点差と詰め寄ったが同点に追いつく前に横浜シニアが得点し突き放した後、横浜OBが得点し再び1点差としたが、さらに得点されて、結果、4対2で横浜シニアが横浜OBをくだした。

50の部では、3対1のスコアで三春台50を退け、横浜シ

熱い声援を受けて 盛り上がるキッズ大会

2016YFAスーパークイズゲームGoal27が2月25日にしんよこフットボールパークと日産フィールド小机で開催された。

県内外からの チームを招待 横浜招待少女大会

第3回横浜招待少女サッカー大会は2月4日、5日の二日間にわたり、玄海田公園グラウンド、横浜スタジアムで行われた。

同大会は、横浜のトレセンA、BとFCすずき野レディーズ3チームが県内外から9少女サッカーチームを招待して行われた。一日目は4チームずつ3ブロックでそれぞれリーグ戦を行い、二日目は一日目の順位により上位パートから4チームずつプレミアリーグ、TOPリーグ、なでしこリーグに分けて戦った。

この大会には、52チーム592名の元気なちびっこが参加した。

大会形式は8人制で、それぞれの会場にはちびっこたちの家族も多数駆けつけ、熱い声援が送られた。将来のJリーグを目指すキッズたちのファイトあふれるプレーが見られた。

当日はJリーグ開幕と重なりサッカー日和の一日となった。



法人会員一覧	
横浜マリノス(株)	JFE東日本ジーエス(株)
神奈川新聞社	(株)横浜アーチスト
(株)横浜シミズ	(有)フリースタイル
横浜食品開発(株)	富士ゼロックス神奈川(株)